



1

### 研究施設で知見を共有

渡邊教授（左）がFuture Sci Tec Labの植物工場研究施設を案内し、小佐野教授（中央）、小北教授（右）に研究内容を解説した



2

### 「月光ソナタ」を録音

ベートーヴェンの3大ピアノソナタの1つ「月光」は「ソ#」「ド#」「ミ」を基点に構成され、「これらの音には美しい秩序がある」と小佐野教授。録音はUniversity Concert Hall 2016 MARBLEで実施



3

### メーカーズフロアで制作

パッケージデザインは、小北教授が、「一般的にイメージされる野菜の生育環境との違いを表現したい」との意図からつくりあげた

完成!



### 学生や関係者に配布

University Concert Hall 2016 MARBLEで行われた東京理科大学特任副学長・秋山仁教授の講話後、記念品（上）を受け取る学生（右）校章が刻印されたキーホルダー（右上）



# 挑 闘

融合する学びの象徴

## “Moonlight Sonata” LED Lettuce

3

LEDによる植物栽培の研究成果をもとに学内で工場生産される「夢菜」は、農業のあり方を変える先端的な取り組みです。この「夢菜」にL.v.ベートーヴェン作曲の“Moonlight Sonata”「月光ソナタ」を聴かせて育てる試みが行われました。



### ESTEAM教育を具現化するレタス

西松建設と連携して2013年から稼働する学内のSci Tech Farmの栽培棚で3週間、「月光ソナタ」を聴かせた夢菜（レタス）をパッケージに封入した。右からフリルレタス、グリーンリーフ、ロメインレタス（上） Sci Tech Farmの栽培棚。今回の“Moonlight Sonata” LED Lettuceもここでつくられた（左）

2

2020年、ESTEAM教育にかかわるエリアの整備が進む中で、農学部、工学部、芸術学部の知の統合（Conscience）に向け、分野横断で協働する機会が生まれました。情熱を傾けて誕生したのが“Moonlight Sonata” LED Lettuceです。

農学部先端食農学科の渡邊博之教授によると、音楽が植物や農作物に与える影響については、近年信頼性の高い研究成果も報告されつつあります。そこでSci Tec Farm（LED農園）で「月光ソナタ」を聞かせたレタスを生産、Conscience Hall 2020 竣功式の記念品として提供することになったのです。

「月光ソナタ」の演奏は芸術学部パフォーミング・アーツ学科の小佐野圭教授が行う、University Concert Hall 2016 MARBLEの録音、Sci Tec Farm

の栽培室で流されました。パッケージ制作では芸術学部メディア・デザイン学科の小北麻記子教授がデザインを担当。エンジニアリングデザイン学科の福田靖教授をはじめとしたスタッフがSTREAM Hall 2019のメーカーズフロアで実際の制作を担いました。

「ESTEAM教育の象徴となる取り組みを」と着想したアイデアでしたが、皆さんから好評価をいただくことができました」と渡邊教授は振り返ります。

記念品完成後、学際的な学びの楽しさを感じるきっかけにと、農学部、芸術学部の学生が語らう場を設けるなど、ESTEAMをキーワードに学部を超えた連携が進んでいます。交流は新たな価値を創出する活動につながっていくかと。